

'70

# 会報



THE ROTARY CLUB  
OF TSURUOKA

## 鶴岡ロータリー

第 571 号

1970.9.29 (火)

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや

事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ☎ 5775

会報はご家族みんなで読みましょう

### 隔りを取り除こう。

#### 出席報告

本日の出席	会員数	63名
	出席数	44名
	出席率	69.84%

欠席者 阿宗君、荒明君、張君、平田(圭)君、五十嵐(一)君、金井君、加藤君、小花君、三浦君、岩網君、中山君、小野寺君、廖君、齋藤(栄)君、齋藤(信)君、佐藤(伊)君、佐藤(昇)君、富樫君、藪田君

前回の出席	前回出席率	57.14%
	修正出席率	54%
	確定出席率	85.71%

マークアップ 五十嵐(一)君—浅草RC  
張君、三井徹君、笹原君、藪田君—大館RC  
阿宗君—新庄RC  
黒谷君、齋藤(信)君、谷口君—酒田東RC  
佐々木君—酒田RC  
長谷川(悦)君—温海RC  
阿部襄君、石黒君、小花君、今間君、嶺岸君、三井(賢)君  
新穂君—鶴岡西RC

### 四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか  
is it the truth?
2. みんなに公平か  
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか  
will it build goodwill and better friendships?
4. みんなのためになるかどうか  
will it be beneficial to all concerned?

ビジター 清水清三君—一行田RC  
林京二君—大江RC

#### 会長報告

佐々木敏全さんの委員会の所属が未決定でしたが、会報委員会の方を高橋前委員のあととして引き受けていただくようお願いいたします。

この間も発表あった青い鳥音楽会の入場券が参っております。(この主旨について説明がなされた)一般の入場券が50枚、高校中学生の分が20枚委託され、一般の分が200円で高校中学の生徒が100円です。10月21日6時30分からの開演であります。入場券をお廻ししますのでよろしくねがいます。それから親睦委員会の御協力により、県外からのビジターに対して、おくばりするためパンフレットを用意しました。早速今日行田からおいでになられた清水さんに差し上げます。ゲストとして出席の白瀬さんにも差し上げます。鶴岡のことを知っていただければ結構と思います。

#### 温海クラブの現況報告 石黒慶之助君

温海クラブの近況をご報告いたします。今まで例会を18回重ねまして、大分会員がロー

タリーを理解して参りました。現在28名の会員であります。出席率は大体75%前後のよう  
であります。その間クラブからは、張さん、早坂さん、小花さん、安藤さん、五十嵐  
三郎さん、黒谷さん、新穂さんにお出でなが  
い、貴重なスピーチを頂戴しまして、いろ  
いろ感銘しているようであります。ただ自分  
達が自覚というか、やろうという気持が仲々  
出てきませんで、スポンサークラブにメ  
ークしたり、チャーターナイトに割当てて  
出したり、大分盛り上げてきました。

先般小花先生と相談して、早くチャ  
ーターナイトをやって会員を引き締めて  
やっていた方がいいのではないかという  
こと、一寸無理と思いましたが11月15  
日にチャーターをすることにしまし  
た。既にクラブの方にご案内があ  
ったと思います。

各委員会の活動も極めて低調  
であります。いづれにしても、会長幹  
事その他2、3の方が張切っている  
が、外の会員がついて行けぬのが  
実状のようであります。唯ここで、  
チャーターナイトを盛り上げていき、  
会員を緊めて、親睦と団結をはかる  
のが、今課せられた段階といえま  
す。パーナーもでき、ハンコタン  
ナの娘の顔を中心に決ったよう  
であります。ソングの方も、奉仕の  
理想と、我等のなりわいまですす  
みました。それでこそロータリー  
までは入っておらない状態であ  
ります。1から始めなければなら  
ないので会長が指示されてもすぐ  
とは参らず、手をとりに足をと  
りといった具合であります。

社会奉仕の方も、スマイルボ  
ックスの金が余らないので、温海  
の特殊学級に教育器材を寄付す  
ることと、本クラブで拾周年記念  
として寄贈した交通安全教育車  
を、温海に持って行って交通教育  
をやろうというのが、近々の活  
動のようであります。

従って会員の拡大は、チャ  
ーターナイトをやってから行くとい  
う考えであります。力足らずで  
会員の皆様からお力添をいただき  
ましたが、チャーターナイトを  
やるまでにこぎつけたことを  
ご報告いたします。チャ  
ーターにはホストの当クラブ  
会員の全員が夫人同伴で  
ご参加下さることを希望  
いたします。

## 温海クラブのチャーターナイトについて

上野三郎君

11月15日(日)会場は温海の万国屋旅館、  
登録受付が12時から13時まで、式典が13時  
から14時まで、祝宴が15時から16時まで  
となっております。登録料は会員が4,000  
円、家族が3,000円となっており、概  
数を10月5日までと申出を受けて  
おりますのでよろしくねが  
います。

挨拶 嶺岸光吉君

9月8日父の葬儀に際しては、  
クラブから過分のお花を頂戴し、  
また会員の皆様からはおくや  
みの言葉、ご会葬をいただき  
まして、この席をお借りして、  
厚く御礼を申し上げます。

## お客様用パンフレットについて

五十嵐伊市郎君

会長から話があった、パン  
フレットを10部もってきたところ  
2部を差上げることになりました。  
なくなりましたらまた持って  
参りますし、差上げた方から  
鶴岡を理解してもらうことを  
お願いいたします。

10月20日ロータリー例会  
の日に、4クラブ2会議所の親  
善ソフトボール大会を催しま  
すので、皆さんから選手にな  
っていただいたり応援に出向  
いていただきたいと思いま  
す。

試合は9時にはじまります  
出場メンバーは監督以下13  
名以上、登録料は5,000円、  
雨天の場合は中止になりま  
すが、懇親会は山王閣で行  
います。会費は600円、天  
候不明のときも9時までに  
市営球場に集っていただき、  
やるかやらないかを決ま  
す。試合終了が4時半の予  
定であります。この間クジ  
引きしましたらクジ運に  
恵まれて、当クラブと青年  
会議所とあたりまして、  
9時から試合を開始いた  
します。昨年と同じように  
ハンデーをいただきました  
ました。ハンデーは10  
であります。

選手のメンバー、監督小池  
会長、主将五十嵐伊市郎君、  
投手戴田君、捕手阿宗君、  
一塁手富樫君、二塁手  
上野君、三塁手新穂君、  
遊撃手笹原君、左翼手  
今野君、中堅手三井健君、  
右翼手小池君、補欠が  
佐藤忠君、張君、佐藤  
昇君、五十嵐一郎君、  
五十嵐八郎君、三井賢  
二君、高橋正太郎君、  
橋浦君、廖君、五十嵐  
(伊)君、三浦君、海藤君  
の21名であります。

## 白勢京子さんの紹介 笹原桂一君

皆さん存じの通り、8月ですか世界一周を475日かかって、男性2名と女性1名の3名で達成したのです。女性がヨットで世界一周したのは始めてと思います。

自分の会社に白勢さんと同郷の方がおるので湯田川温泉に静養された際、家でお招きしましたところ、これは日報にも出しましたが、面白い話であったので、本日まで滞在を1日のばしていただき、本例会にお出でねがったのであります。非常に苦労したお話し業かったお話し、又参考になるお話しなどあるのでご静聴ねがいます。

## ヨットで世界一周して 白勢京子さん

日本は四海に囲まれておりますので、これから日本の少年少女が日本の海洋国の発展ということに期待し、更に浅はかなことですが欲と夢をもって1969年5月5日の子供の日に出港しました。出港してから、異国で私達がつきあってきました人々との関係というものをお話ししていきたいと思えます。

私達大体23ヶ港に寄ってきました。そして最初グアム島に行きました。そこには戦闘当時日本の占領下にあったとき、上陸作戦をたてて、4日目に上陸した米軍の人がいて、きずのあとが体のところどころに残っておった人でしたが、日本軍は強い強いと云ってました。

戦闘は国と国との戦であるが、私達人間と人間のつき合いとしては、別に友達であるから皆に対しては何等の罪ももたないからと云って、私達にいろんなものをもってきて下さったり、方々案内して下さいました。その方が一寸おっしゃったことで感心したことは、自分が4日目に上陸して、自分の周囲が殆んど戦死し自分達4人が残ったけれども、4人の中の1名の戦友が、日本軍のうしろに向いていたそうです。そのとき友人がうしろ向きになっていた日本の方をうとうとした。その時自分は軍法会議にかけられてもいいという決心で、日本人をうとうとした戦友を取り押えたとのことであります。その友達も、心にかけて軍法会議にかけられる手順をとらなかったとのことでした。そういうこともきいて、人と人との心のふれ合いということを感じてきました。

インドネシアのバリ島それからチモウ島と

いうところに行ったのですが、このとき土着の人人が、かつて日本の占領時代に日本のやりかたがよかったというておりました。それで土人の中にも佐藤とか名前を付けている人がいるようです。土人の人々が、私達を囲んで日本の人だ日本の人だといって懐しがってくれました。その中には日本語をペラペラしゃべる人もおりました。こういった人々は当時日本語を教える学校に通っていたということです。そして今米国の委任統治を受けているが出来ればもう一度日本を迎えたいと云っておりました。それで海ゆかばとか、軍艦マーチなどをラジオを通して日本の歌をうたてくれるのでした。30才前後の人々は口々に出来るなら日本の統治を受けたいと云っておられました。また行ったとき日の丸をかかげていったものだから、上陸を待って下さいなどの感情的なこともあって、ヤップ島には上陸出来なかったのですが、そういう風にして皆が非常に日本を懐しがっておりました。

それからインドネシアのバリ島に行きました。それからクリスマス島に行き、それからインド洋を経て、モーリヘンサン(?)に行きました。小さい島であればあるほど島を歩いていると、島民は今日はとか、何かお買い物に行くんですかという風に先方から声をかけて下さいました。それで本当にロータリー精神といえますか四つのテストが充されるように心と心のふれ合いを感じて参りました。向うの方からは、いつもよくきてくれたという歓迎の言葉をいただき、よく私達を招待してくれました。そして日本のことをよくきいたり自分達のことをよく話してくれ、友情をたかめて参りました。

それから南米に行きますと、日本の移民の方が沢山いらっしゃいます。この地方の方々も、その地方地方によりましてロータリークラブをもち、自分達が福祉運動として出来ること、それに小さい親切運動などやっておりますが、小さい親切でも出来るものやっこうと、ロータリー活動も仲々盛んなように感じられまし、そうしてクラブとクラブの縦横の連繋が密接に行っているようです。

私達もよくロータリークラブから招かれましたが例会には出席出来なかったのです。しかしわざわざロータリークラブの方がいらっしゃいまして、いろいろお話をおききたいし

ました。特に移民の方々のうち明治時代に生れた方は、祖国日本ということが頭から離れないように見受けられました。そして日本に生れてきてよかつたとなつかしんでおられました。それでヨットにかけてきた日の丸の旗をみて、なみだぐみ自分にも青年時代があったというなつかしさをかみしめているようでした。移民達は、こちらにすれば、その日から大金持になるような錯覚にとらわれて海を渡ったのですが、現実にはそうでなく、大きな木を鋸で切り開いて、コーヒー園などを開墾してはじめて豊かな生活をしておられるのですが、彼等が苦勞された跡などは移民の人々が全然持っていないように見取られました。昔は苦しんだけれども、今は晴れやかな顔をして、なお向うの方は1日800gの肉を食べると云っていますためか非常に若々しいのです。考えることも若々しいが顔自体が若々しいのです。それから向うの方は、どんな方でも60才になると恩給手当がつくのです。それで年寄の方もんびりと生活出来る訳です。それでものんびりしただけでは若さがないという訳です。それで向うの方々はいくら恩給生活に入っても、自分なりの仕事をもちたいと云っておりました。それで自分達で出来ること、たとえば私達のように外国に行って東も西もわからぬような人をいろいろ世話してくれたり、小学校のためとか精神薄弱の方に對し自分たちの出来ることを皆さんでやっておりました。

特にアルゼンチンの方ですが、83才の方が恩給者であるが、日本移民といえども全部成功者とは限らないので、中には入院して余世を寂しく活している人もあるので、それらの方に毎日のようにお見舞に行ってくれるとかこのロータリークラブの方一人一人が、それ以上のことは出来ないとしても、自力で出来ることだけは、人に喜ばれるようにやりたいとおっしゃっておりました。それにしても祖国を離れて永くなるので寂しさというものはかくせぬように感じられました。

私達が、こういう風にして世界を廻ってきたのですが中には泥棒をするものも居り、盗むということは何とも思わぬようで、自分が今なくて困っているのに、欲しいのだから盗むという風でした。彼等もクリスチャンであり、それで教会に行つて盗んで悪うございましたと、慚愧すれば許されるという単純な考

のようでした。日本人の方がいろんなものを取られたがその取り方がなかなかうまいのです。いつの間にやら男性の背広がなくなつたり、時計がなくなつたりしておりました。そういう風に泥棒は罪なのですが、また陽気なのです。そして夕食が10時なんです、それ以後アルゼンチンであればタンゴの店とかそういう催し物のある店が夜の10時から始まるのです。

それが朝の5時6時までであるのですそれに出て平気で朝の勤務に出るのです。ですから性格のちがいかもかもしれませんが、大変タフでした。

最後に一言云えることは、黒人と白人の差別も非常にきびしいですけれども、黒人であろうと、黄色人種であろうと、白人であろうと、人の心と心のふれ合いは、如何なる人種にもあるということを感じました。こちらで彼奴と思えば向うでも目でわかると思うのです。私達本当に真実心を込めてやりますと、向うも理解してくれます。私達言葉がトントンまでわからなくとも、人の誠意には人間の何とも云えぬ美しさであつて、ロータリークラブに例えても同じことといえると思いません。私は最近まで日本の各地方にロータリークラブがあることを知らずにおりましたが、あちらではロータリークラブやライオンズクラブが非常に発展しており友情を深めているようであります。

こういう地方に、こういう立派なロータリークラブがあつて、多数の会員が集つて友情を深めることは、大へんよいことで、これらが集つて世界の心は一つなりということを感じられるのであります。ロータリークラブを通じて、あらゆる人種の人々が心のふれ合いを保つことを念願するものであります。

卓話が終つてから質疑応答の時間をもうけられました。

## 幹事報告

会報到着 鶴岡西RC、石巻東RC  
村上RC、遊佐RC

例会変更案内

上ノ山RC 10月2日→9月30日(水)  
PM4.30 よねや旅館

ビジター料値上げの案内

酒田RC、酒田東RC 400円~500円

10月第1例会日より

定例理事会 10月6日11時より例会場にて  
ロータリー問答 20冊余分有り 希望者にて  
450円にて頒布する。